

大規模農業経営を効率化する新たな農業機械等の活用講座 開催要領

- 1 目 的 農業経営の大規模化に伴い農作業が増加しており、新たな農業機械・装置を用いることで、効率的かつ安全に処理する手法について学ぶ。
- 2 日 時 平成30年 7月 1日（日） 10：00～12：00
- 3 場 所 大野市森目31-10-1 （農）新河原生産組合の圃場
（別紙地図のとおり）
- 4 主 催 奥越地区農業機械士協議会
- 5 共 催 福井県奥越農林総合事務所、奥越農業振興協議会
- 6 内 容
 - (1) 水管理を自動で行う「IoT水門“Paditch gate” および、スマート水門サービス
“paditch”
講 師 株式会社 笑農和 代表取締役 下村 豪徳 氏
 - (2) 安価で速く薬剤散布ができる「農薬散布ドローン“AGRAS MG-1”
講 師 株式会社 ジャパンビジュアルサポート
チーフパイロットインストラクター 井原 真吾 氏
 - (3) 大小畦畔の草刈作業を楽にする機器と安全対策
説 明 奥越農林総合事務所 農業経営支援部 豊田 吉之、
ハスクバーナ・ゼノア株式会社 マーケティング部
商品企画グループ グループ長 時任 一徳 氏
- 7 参 集 奥越地区農業機械士協議会会員、奥越地区認定農業者、若手農業者